

講師プロフィール

木下紫乃(きのしたしの)
株式会社 ヒキダシ 代表取締役社
昭和女子大学ダイバーシティ推進機構アドバイザー



- 1991年慶應義塾大学文学部卒業後リクルートへ入社。在職中はSEから広報部へ転じ就職情報誌と教育関連雑誌の社外広報活動に携わる
- 2000年に人材開発コンサルティング会社(株式会社セルム)に参画。営業マネジャーとして大手を中心に100社以上の様々な社内研修の設計、運営を手がけた。在職中に500人以上の人事部教育・採用担当者と会う。専門分野は大手企業向け次世代リーダー育成プログラム、女性向けキャリア研修、管理職研修、ダイバシティ研修の設計等。
- 2013年、45歳で慶應メディアデザイン研究科(大学院)へ入学。「テクノロジーと人材育成」「ダイバシティ経営」「新しい時代の働き方」「女性のリーダーシップ」等について石倉洋子教授、元マイクロソフト会長古川享教授の元で、若い学生達とコラボレーションしながら研究、2015年修士号取得
- 2016年、年齢やジェンダー、環境によって「あきらめている」人たちの背中を押すことを目指し、株式会社ヒキダシを起業。
- ミドル向けキャリア研修、女性活躍推進施策や研修等支援の他、主にミドル世代以降向けの個人向けメンタリング(キャリアの壁打ち)も行っている。また多くの人たちの第3の居場所づくりと社外ネットワークづくりのため、週1日昼間だけ開店する「昼スナックひきだし」を開店。数千人を超える来店者を迎える。
- 並行して2015年より昭和女子大学ダイバーシティ推進機構(大学起点の企業間コンソーシアム)の創設に携わる。現在は、企業における女性リーダーの育成を目的としたプログラム開発やイベント設計、司会など、アドバイザーとして支援。

公的機関講演実績: 特定非営利活動法人ジャパン・ウィメンズ・イノベイティブ・ネットワーク(略称NPO法人J-Win)、ノートルダム女子大学、国立女性教育会館、認定NPO法人日本再生プログラム推進フォーラム、経済産業省主催理系女性活躍シンポジウム 等々。

研修実績: <日本政策投資銀行>ミドルシニア向けキャリア研修、ベンチャー系広告代理店管理職研修、<京都市>職員女性向けキャリア研修<横浜市>2年目職員向け研修、<カゴメ><第一三共><キューピー><NTTデータ><NEC><コクヨ&パートナーズ>等にて女性職員向け研修、50代向けキャリア研修、男性管理職向け女性活躍理解研修等。

■その他:、2017年より厚生労働省主管「子育て女性再就職プログラム有識者会議」(3カ年)参画。メガバンクによる「人生100年時代」にむけたミドルシニア向けサービス開発アドバイザー、エッセンス社「他社留学」プログラム開発アドバイザー、日経ARIA連載、クローズアップ現代+、日経ビジネス、プレジデントTHE21等メディア出演多数。

2020年11月「昼スナックママが教える 45歳からの「やりたくないこと」をやめる勇気」(日経BP社)出版

HP: <https://hikidashi.co.jp/> 日経ARIA連載: <https://aria.nikkei.com/atcl/column/19/021400072/>